

四国の3河川が「水質が最も良好な河川」に ～初めて四国の全調査地点で環境基準を満足～

【令和5年 四国内一級河川の水質現況】

四国地方整備局、水資源機構吉野川本部では、一級河川(直轄管理区間)において、水質調査を実施しており、この度、令和5年(1月～12月)の四国管内8水系22河川55地点(類型指定52地点)における水質状況を取りまとめましたのでお知らせします。

○四国の3河川が「水質が最も良好な河川」となりました。 [全国版 p3]

全国の「水質が最も良好な河川」^{注1}17河川の内、四国では吉野川水系吉野川、肱川水系肱川、渡川水系四万十川の3河川が「水質が最も良好な河川」となりました。

○四国の全調査地点で環境基準を満足しました。 [四国版 p7]

令和5年は全調査地点で環境基準を満足し、初めて100%(52地点/52地点)を達成しました。

また、環境基準(主にBOD・COD)を満足した調査地点の割合は、平成25年以降90%以上であり良好な水質を保っています。

注1: ・対象河川の各調査地点のBOD年間平均値について、全調査地点で平均をとった値が0.5mg/l※1
・対象河川の各調査地点のBOD75%値※2について、全調査地点で平均を取った値が0.5mg/l
※1環境省の定めるBODの報告下限値(0.5mg/l)
※2測定データを値が小さい(水質が良好)方から並べ、 $0.75 \times$ データ数番目(整数でない場合は切り上げ)の値(例えば、BODを毎月1回測定していた場合、水質の良い方(値の小さい方)から数えて $0.75 \times 12 = 9$ 番目の値が75%値となります。)

＜対象河川＞

- ・一級河川(本川): 直轄管理区間の調査地点が2以上ある河川
- ・一級河川(支川): 直轄管理区間延長が概ね10km以上かつ直轄管理区間に調査地点が2以上ある河川

※湖沼類型指定、海域類型指定の調査地点及びダム貯水池は含まない。

四国版の取りまとめ資料は四国地方整備局のホームページ内で掲載しています。

https://www.skr.mlit.go.jp/kasen/data/suishitu_chousa/kasen_suishituchousa.html

○令和5年全国の水質現況も同時記者発表

全国版の取りまとめ資料は国土交通省のホームページ内で掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/river/toukei_chousa/kankyo/kankyousuisitu/r5_suisitu.html

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 四国地方整備局 河川部 水災害予報センター

TEL: 087-811-8320 (直通)

水災害予報センター長: 黒田 稔生 (内線 3851)

◎水 災 害 対 策 専 門 官: 市川 裕一 (内線 3852)

◎: 主たる問い合わせ先